



令和 6 年 3 月 5 日
独立行政法人国立科学博物館

宝石のように葉が輝くラン「ジュエル・オーキッド」の世界 ～企画展「つくば蘭展」開催および報道内覧会実施のご案内～

国立科学博物館 筑波実験植物園（園長：細矢剛）では、3 月 10 日（日）～3 月 17 日（日）につくば蘭展を開催します。

世界有数の野生ランの保全施設、筑波実験植物園の「つくばコレクション」の中から、今回は熱帯雨林の奥深くにひっそり暮らす宝石のように葉が輝くラン「ジュエル・オーキッド」の世界を、実物と写真でご紹介します。

また、開花中の珍しい野生種約 200 点と協力団体の方たちが丹精込めて育てた最新の園芸品種など約 300 点、あわせて約 500 点のランを展示します。

本企画展を通して、ラン科植物の織りなす驚異的な多様性を楽しんでいただくとともに、当園が取り組む生物多様性の研究と絶滅のおそれのある植物の保全について、ご理解いただけますと幸いです。

つきましては、本企画展の開催に先立ち、3 月 8 日（金）13 時 30 分～14 時 30 分の間、報道内覧会を実施いたします。

是非、この機会にご参加いただき、記事の掲載など広報に関して特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

報道内覧会への参加をご希望の方は、下欄のお問い合わせ先にご一報のうえ、13 時 15 分に筑波地区研究管理棟 1 階 玄関ホールにお越しください。



写真：ジュエル・オーキッド（宝石蘭）
の代表的な種。
ドッシニア・マルモラタ
(*Dossinia marmorata*)

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：稲葉 祐一・中山 瑠衣

担当研究員：遊川 知久（植物研究部 多様性解析・保全グループ長）

堤 千絵（植物研究部 多様性解析・保全グループ 研究主幹）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984 FAX:029-853-8998

E-mail:t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<https://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<https://tbg.kahaku.go.jp/>

企画展「つくば蘭展」実施要項

- 1. 目 的** 世界有数の野生ランの保全施設、筑波実験植物園の「つくばコレクション」から、開花中の珍しい野生種約 200 点と協力団体の方たちが丹精込めて育てた最新の園芸品種など約 300 点、あわせて約 500 点のランを展示します。
また今回は、熱帯雨林の奥深くにひっそり暮らす宝石のように葉が輝くラン「ジュエル・オーキッド」の世界を、実物と写真でご紹介します。
本企画展を通して、ラン科植物の織りなす驚異的な多様性を楽しんでもらうとともに、当園が取り組む生物多様性の研究と絶滅のおそれのある植物の保全について、ご理解いただけますと幸いです。
- 2. 名 称** 企画展「つくば蘭展」
- 3. 主 催** 独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園
- 4. 協 力** つくば洋蘭会 水戸市植物公園蘭科協会 らん友会龍ヶ崎
筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター
筑波大学芸術系大友邦子研究室 水戸市植物公園
- 5. 会 期** 令和 6 年 3 月 10 日(日)～令和 6 年 3 月 17 日(日)計 8 日間
(会期中は休園日なし)
- 6. 場 所** 国立科学博物館筑波実験植物園（教育棟、熱帯資源植物温室、研修展示館）

7. 展示構成

(1) 【教育棟】 めくるめく森の宝石「ジュエル・オーキッド」

これまで筑波実験植物園で咲いた世界のランの中から「ジュエル・オーキッド」にスポットを当て、生きたコレクションや大型写真とともにふしぎな生態を紹介します。

(2) 【熱帯資源植物温室】 世界の美しいラン

県内の愛好団体の方たちが丹精込めて育てた作品の数々を展示。最新の園芸品種もご覧いただけます。つくば洋蘭会による栽培相談コーナーもあります。

(3) 【研修展示館 1 階】 世界のめずらしい野生ラン

世界有数の野生ラン保全施設、筑波実験植物園の「つくばコレクション」から、美しい花、珍しい花を約 200 点公開します。世界でも最大規模の野生ランコレクション展示です。展示中の植物園ランコレクションからトピックスを、カラー写真付きで紹介いたします。

(4) 【研修展示館 2 階】 ランの香りでひと休み

ランはあらゆる植物の中で最も香りが多彩です。いろいろなランの香りを楽しみながら、おくつろぎください。香りの人気投票、「手話で楽しむラン」ムービーなどの企画もあります。

8. 販 売

■ランの販売（教育棟）

■飲食店（中央広場）

9. 来場者プレゼント

(1)ポストカード 平日限定 各日先着 100 名様（交換場所：教育棟 窓口）

「つくば蘭展」チラシをご持参の方に「ジュエル・オーキッド」のポストカードを差し上げます。

(2)「ジュエル・オーキッド」のリーフレット（配布場所：教育棟内）

「ジュエル・オーキッド」のおもしろさをぎゅっと濃縮しました。配布数に限りがあるため、なくなり次第終了となります。

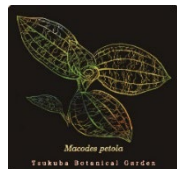
(3)新作めりえ「森の宝石・ホンコンシユスラン」（配布場所：教育棟内）

(4)「ジュエル・オーキッド」のコースター（交換場所：教育棟 窓口）

研修展示館 2 階の「手話で楽しむラン」ムービーのアンケートにお答えいただいた方に差し上げます。



ポストカードの
イメージ



コースターの
イメージ

10. その他

【平日限定モーニングフォトタイム】

会場：研修展示館 1F 世界のめずらしい野生ラン

日時：平日の午前9：00～10：30 限定

内容：植物写真愛好家のため、三脚・一脚を使って撮影できる時間を設けます。

11. 広報写真

(1) 【ドッシニア・マルモラタ (*Dossinia marmorata*) 】



「ジュエル・オーキッド」の代表的な種。
ボルネオ島の赤道直下の蒸し暑い森で、石灰岩の間に生息します。重厚感のある葉に光が当たった瞬間、金縷と見まがう世界が織りなされみごとです。

(2) 【デンドロビウム・トランキミアヌム (*Dendrobium trankimianum*) 】



ベトナム南部の標高 1000~2000m の森で発見され、筑波実験植物園で研究し新種発表しました。

世界でもほとんど栽培されていない希少種ですが種子繁殖に成功し、次世代が育っています。
展示予定の株は、新種発表の証拠株となる大変貴重なもの。

(3) 【デンドロビウム・フレクスオスム (*Dendrobium flexuosum*) 】



インド北東部のカーシ丘陵で発見され、170 年あまり遡る 1851 年に発表された種ですが、実体がよく理解されないまま今日に至りました。筑波実験植物園がミャンマー西部での調査中に再発見し、ようやく正体がわかった貴重な保全個体。

(4) 【デンドロビウム・キサントフレビウム (*Dendrobium xanthophlebium*) 】



タイ～ミャンマーの標高 1350m くらいの山地林の木の上で暮らす種。ほとんど栽培されることのない希少種のため、筑波実験植物園で種子繁殖した第 2 世代の個体です。1 つの花が 2 ヶ月以上も咲き続けますが、時間とともに色が変わるのもおもしろい特徴です。

※(2)～(4)の写真は、開花見込みのものです。生植物のため、期間中の展示をお約束するものではありません。ご承知おきください。)